

患者の皆様へ

2022年7月27日

形成・美容外科

現在、形成・美容外科では、CT画像での下肢リンパ浮腫の診断に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究ではCT検査を受けている患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

正確な診断方法を開発する研究のため、リンパ浮腫であることが診断されている方の診療情報も、リンパ浮腫でないことが分かっており、別の疾患で下肢のCT検査を受けている方の診療情報も、どちら利用させていただきます。

1. 研究課題名 「下肢リンパ浮腫の重症度評価におけるCT画像解析に関する研究」

2. 研究の意義・目的

下肢リンパ浮腫の重症度評価におけるCT画像の有用性を検証した上で、画像診断ソフトウェアの開発を行います。

3. 研究の方法

2007年1月1日から2022年3月31日の間に、千葉大学医学部附属病院および済生会横浜市南部病院にて診療を受けており、かつ下肢リンパ浮腫の有無について診断がされている患者さんの情報（CT画像、リンパ管機能検査の結果の記録、臨床情報（年齢、性別、身体所見、臨床診断））を使用して画像解析によるリンパ浮腫診断方法の研究を行います。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学医学部附属病院形成・美容外科研究室、済生会横浜市南部病院形成外科医局、千葉大学フロンティア医工学センター野村研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 外部への試料・情報の提供

解析用ソフトウェアの開発および評価のために匿名化した情報を千葉大学（医学部附属

病院形成・美容外科研究室、フロンティア医工学センター野村研究室)へ提供いたします。提供するにはDVD-ROM等の記録媒体に記録し、宅配便等により送付いたします。送付したデータは送付先の研究責任者のもと厳重に管理され、研究期間終了後5年間保管いたします。

6. 研究組織

研究代表機関 千葉大学

(医学部附属病院形成・美容外科、フロンティア医工学センター)

参加研究機関 済生会横浜市南部病院

7. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院形成・美容外科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院形成・美容外科

医師 秋田 新介

043(222)7171 内線72527

研究代表機関 : 千葉大学医学部附属病院形成・美容外科

研究代表者 : 秋田 新介